



第32回全国中学校
駅伝大会

山崎 ともや 智也 (3年)

積極的な走りをして、初出場、初優勝できるように頑張ります

古川 さきと 咲音 (3年)

町の皆さんに恩返しができるような走りがしたいです

渡部 ゆうと 湧斗 (3年)

どの区間を走っても、1番でタスキを渡したいです

星 しょうと 柁斗 (3年)

区間賞を取って、チームの優勝に貢献できる走りを目指しています



佐藤 えいし 瑛史 (1年)

1年生だけ走れるように頑張ります。4冠取ります

小檜山 ゆうと 悠翔 (3年)

1秒でも早く次の走者にタスキを渡して、優勝を目指して頑張ります

小檜山 ゆうと 悠斗 (3年)

県内初となる全国大会での優勝を目指して頑張ります

吉野 ゆうだい 優大 (3年)

支えてくれた人たちに感謝するため、精一杯走ってきます

鈴木 あいと 愛翔 (3年)

初出場、初優勝を目指して頑張ります



第32回全国中学校駅伝大会は12月15日、滋賀県希望が丘文化公園で開かれ、6区間18kmで争われます。

全会津大会、福島県大会、東北大会を制した猪苗代中学校駅伝部の男子が初出場します。

3年生は1年生の時から休むことなく、練習を続けてきました。保護者や地域の人たちのサポートのおかげで、ここまですることができました。

大会当日は、自分を信じて、仲間を信じてタスキをつなぎます。

目指すは「日本一」

3年間の集大成となる生徒たちのレース。皆さんの熱い声援をお願いします。

【大会の様子を生中継】

▶BS日テレ 午前11時から午後1時30分

※男子の部は12時15分スタート

※TVerでも配信

※日テレスポーツ公式YouTubeで関連コンテンツを配信

12年後に再会を誓い
思いをタイムカプセルへ

12年後の自分に宛てた手紙などを宝箱に入れる「えとタイムカプセル埋設式」は11月14日、猪苗代ハープ園で行われました。埋設式には町内の小学6年生約90人が参加。児童を代表して、猪苗代小の猪俣明莉さんと小林莉久さんがタイムカプセルに込めた思いを発表しました。また、各校の代表児童は、手紙や思い出の品を入れた宝箱に鍵を掛け、その鍵を入れたカプセルを来年の干支「巳(へび)」の像の前に埋めました。



将来の夢などを発表した猪苗代小の猪俣さん(右)と小林さん(左)



タイムカプセルの鍵を埋める児童



12年後の自分への手紙などが詰まった宝箱

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！

地域おこし協力隊

加藤 律樹さん

主な活動内容：観光振興、移住定住促進



協力隊の皆さんと磐梯山登山をした加藤さん(後列左から2人目)



Instagram



Facebook

商工観光課地域おこし協力隊の加藤です。着任してから約2年半が経過し、任期があと半年と迫ってきました。移住定住促進のミッションに携わること、さまざまな人たちとの繋がりができました。この繋がりを大切に、残りの期間のミッションとこれからの自身の事業である旅行業にも生かしていきたいです。

10月に猪苗代町と磐梯町、北塩原村の協力隊のメンバーで磐梯山に登りました。3町村の協力隊との交流と美化活動の一環でゴミ拾いを実施。意見交換や情報共有ができ、大変有意義なイベントになりました。

最後に私事ですが、「株式会社かとりつぷ観光」を設立しました。事業内容は主にツアーの造成、企画、実施です。これまでの約2年間、個人事業主としても活動し、経験を積んできました。今後も協力隊としてだけでなく、地域事業者としても猪苗代町の観光を盛り上げていきたいと思っていますので、応援していただけるとうれしいです。